

キャリア形成

法政大学大学院では、キャリアセンターを中心に、きめ細かなサポートを積極的に展開しています。日常的な就職相談はもちろんのこと、さまざまな形で就職活動を支援する企画・イベントを用意。学生の持っている資質・能力を最大限に引き出すことができるようなサポート体制をとっています。

OB MESSAGE



小泉 悠馬

情報科学研究科 情報科学専攻
修士課程 2013年度修了

日本電信電話株式会社
NTTメディアインテリジェンス研究所 研究員

音声／音響信号処理技術に加え、周辺分野を広範に学び 最先端技術を実用化する研究を継続

音とコンピュータの関わりに興味があり、情報処理技術や音声／音響信号処理技術に関する高度なスキルを身に付けるために、法政大学 情報科学部から大学院へ進学しました。情報科学研究科では、研究開発の遂行に必要な課題発見・分析法・解決のための基本スキルとして、統計学や線形代数学、プログラミング、また海外の技術者とコミュニケーションをとるための英会話技術を学びました。これらのスキルを用いて、教授と共に音声／音響信号処理の研究を遂行し、国際会議で発表したり、学会賞を受賞したりすることができました。また教授陣からは、卒業後のキャリアについて貴重な助言をいただきました。就職活動では、インターンシップや海外の大学訪問といった体験を通して、最も適切な進路を選択できたと感じています。世界的に見れば、研究者にとって博士号の取得は必須です。博士課程への進学と就職では悩みましたが、修士課程卒業後に、働きながら博士号取得を奨励している通信会社に就職し、2017年に博士号を取得しました。今後も研究者としての研鑽を重ね、音声音響信号処理技術の最先端技術を実用化し、世界中の人々のために役立てていきたいと考えています。

キャリア形成サポート

キャリアセンターの方々には、就職活動に関するさまざまな相談に乗っていただきました。また、学内企業説明会に参加するなどして、就職活動に対するモチベーションを高めました。

OG MESSAGE



中村 有沙

人文科学研究科 地理学専攻
修士課程 2016年度修了

日本気象環境機関
NHK WORLD 気象アドバイザー担当

湧き起こる知的好奇心から、進学の道を決意 大学院での学びが将来の選択肢を広げていく

法政大学人間環境学部の学部生の時に、自然と人間生活の関連性を学んでから、自然地理学に強く興味を惹かれました。周りの友人は皆、就職希望でしたが、私は自然地理学への思いが捨て切れず大学院進学を決めました。大学院では、都心から郊外の気温変化を主に研究しており、気温観測の手法は全て、授業の現地調査で身に付けました。また、人文科学研究科では、生物地理学や気象学の先生による多様な授業があります。授業では、考古学など他分野の研究生や社会人の方と議論を交わしながら、異なった視点からの考え方を得ることができました。現在はキャスター（気象予報士）のアドバイザーとして、国際放送局に勤務しています。大学院で培った、気候や地理の知識、修士論文、英語力のおかげで、この仕事とご縁がありました。将来的にはキャスターとして、人の生活と密接につながった気象情報を世界に発信していきたいです。大学院入学時は、地理の知識は、あまりなかったのですが、先生方の高い指導力やOBとの交流の中で、知識だけでなく幅広い考え方や経験を得ることができました。大学院への進学は少し勇気が必要ですが、大学生も社会人の方も年齢に関係なく、思い切ってチャレンジしてください。大学院は、本当に貴重な学びの場です。

キャリア形成サポート

就職活動において、キャリアセンターの方々には大変お世話になりました。数多くの情報やアドバイスをいただくと同時に、志望動機などの履歴書を添削していただき非常にありがたかったです。

キャリアセンターの主なサポートプログラム

専門スタッフによる就職個別相談



経験豊富なキャリアセンター職員、キャリアアドバイザーが親身になって、キャリアや就職活動について、1対1の個別相談を行っています。

学内企業説明会



有名企業や優良中堅企業など法政大学・大学院の学生に対し採用意欲の高い企業が年間1,000社以上参加しています。この説明会をきっかけに内定を得た方も数多くいます。

学内で行われる選考会



企業説明会と一次選考に、キャンパス内にて同日で参加できる学内選考会を複数回行っています。開催日時・参加企業などはキャリアセンターホームページにて随時告知をしています。

他大学合同 模擬グループディスカッション



他大学の学生と合同で、グループディスカッションやグループ面接を体験できる、貴重な機会です。法政大学・青山学院大学・上智大学・中央大学・明治大学などが参加しています。

模擬面接会



企業の採用試験で、最も重要視されている面接試験。各業界約70社の人事採用担当者からご協力いただき、実践さながらの面接を行います。採用担当者から直接講評をいただけるため、毎年人気のイベントです。

OB・OG、社会人との交流



「OB・OG 交流会」「OB・OG 座談会」など、卒業生と就活生との交流を促進しています。多くの社会人と接し、業界・企業情報や実際の業務内容、働く上での心得などを身近な距離で学ぶことができます。

法政企業人コミュニティ（法政BPC[※]）

本学卒業生を中心とした継続的な
キャリア形成支援を実現する
独自のコミュニティを展開

法政BPCは、組織的・持続的な卒業生による学生へのキャリア形成支援と、卒業生同士の交流を目的としたコミュニティとして2012年7月に発足しました。法政大学キャリアセンターと卒業生の代表が事務局を担い、各業界から参画する加盟企業90社の若手・中堅卒業生有志とともに、学生と現役社会人の交流の場を提供しています。

フリートーク形式でざくばらんに仕事や就職について語り合う「プレOB・OG訪問体験会 in 学内」や、座談会形式で業界（企業）について語り合う「業界本音トーク」など、本学独自の学生サポート施策を継続的に実施しています。

[※] BPCは、Business Persons Communityの頭文字です。

学校推薦（理工系）

理工系特有の学校推薦応募も実施

学校推薦は理工系特有の応募方法です。企業から大学院へ、研究科・専攻単位で学生の推薦依頼が来る場合があります。こうした企業に対しては、研究科・専攻単位で選考会を行い、企業ごとに推薦する学生を決定します。比較的合格率が高い学校推薦ですが、受験する企業は、第一希望の企業となるため、自由応募以上に企業研究などの準備を行う必要があります。

理工系

大学院進学の特長

1 基礎学力・知的体力の向上

大学院での講義および研究を通して、基礎科目・関連科目の本質的な理解や創造性が育成され、多角的な視野から専門分野の知識・理解が深まり、技術者・研究者としての資質が向上します。

2 横断的な学問領域の把握による エンジニア総合力向上

これからの持続可能で環境にやさしい国際的なエンジニアには、専門分野のみならず関連分野の知識や学問領域での実践的経験が必要であり、大学院での学びは必須です。

3 研究に関する専門的およびグローバルな体験

大学院における研究成果の専門・関連分野での国際会議、シンポジウムおよび交流会等でのポスターセッションやプレゼンテーション発表により、国際的な研究交流の体験が可能です。

4 職業選択自由度の向上

大学院での研究や講義による経験を生かすことにより、研究職や技術職へのキャリアパスのチャンスが広がり、専門分野を含む関連企業、各種研究所等、就職の幅が広がります。

5 研究成果の発表および修士・博士論文執筆を通じた、 研究およびキャリアスキルの向上

論文投稿の準備や修士・博士論文作成により、研究力や問題点の把握能力が育成され、また、英語レベル、プレゼンテーション能力やリーダーシップ能力の向上により、就業スキルがアップします。